

Q6 なにか先輩に質問したいことがあれば記入してください

Q.勉強が多い、宿題が多いのをどういう気持ちで乗り越えましたか？

- A. 私の場合は、課題や勉強に出来るだけ一生懸命取り組んで、就職活動の時にそれを「強みにしてしまおう」と考えました！短大は2年間という短い期間なのでスケジュールがハードですが、もしかすると4大生よりたくさん勉強していることにもなります。
生活について聞かれた時には「毎日頑張った！」という事を胸をはって答えよう、と思いながら課題に取り組みました。もちろん息抜きも必要なので、授業の合間に空き時間を入れて友達と出かけたり話をしたりしてリフレッシュしていました！

Q.外国へ行ったとき、自分の気持ちが伝わらなかった時、どうしましたか？

- A. これは以前短期のホームステイをした際に実際に経験しました。まだ英語がまったく話せなかった時、辞書を忘れとにかくジェスチャーを交えながら自分の知っていた単語を使い必死に伝えました。しかし、それでも上手く伝えられなかったのでホストファミリーにメールアドレスを聞き、帰国後に辞書を使いながらメールで気持ちを伝えました。

Q.普段のおもな勉強方法について教えてください。

- A. ①チャットラウンジを利用しましょう！英語を勉強するうえで、良い刺激をたくさん貰えます！
②洋楽を聞いたり映画を見たりして、簡単な文やお気に入りの表現をメモをしてみましょう！その文や表現をチャットラウンドで使ってみる、のもおすすめです。
③少しずつを毎日繰り返してみましょう！
例えば単語を覚える時、毎日何時間もかけて覚えるよりも通学中の10分、寝る前の5分、夕食前の3分等のように、どんなに短い時間でも必ず毎日続ける事が大事だと思います！

Q.先輩のプレゼンが上手で、私たちに必要な内容ばかりで聞き入ってしまいました。

- A. ありがとうございます！参考になるか不安でしたが、改めてプレゼンをして良かったと思います。
こんな私たちでも出来たので、ぜひてっぺんフォーラムに出て挑戦してみてください！

Q.自分の好きなもの、やりたいことが見つからない人はどうすればいいですか？

- A. 自分の知ってる世界なんてたかがしれてると思います。「やりたいことが見つからない」で終わらせずに、時間の許す限りいろんなことを見て、挑戦して、経験しながら探せばいいと思います。
それも大学生活なんじゃないかな、と。もしまだ「やりたいことが見つからないから何もやらない」のならなんでもいいからやってみてください。大学生活は4年間という長いようで短い時間です。過ぎた時間は戻りませんので、ぜひいろんなことに挑戦してみてください。

Q.一步を踏み出す勇気は何ですか？ 一步踏み出すにはどうしたらいいですか？

- A. なにかを挑戦することに躊躇(ちゅうちよ)しているならやってみるのがいいです。難しいことは考えないで、それをやりきる覚悟と責任だけ持ってやればいいと思います。もしその選択が間違えだったとしてもそれは挑戦したからこそ得た経験で、経験しなければなにも得られないのだから。
とりあえずぐだぐだ言わずにやってみよう！

Q.「挑戦しよう！」と思うモチベーションが崩れるときはないですか？

あるとしたらどう立て直しますか？

- A. 崩れたことはありません。挑戦していくなかで投げたしたり、逃げ出したくなったことはあるけれど、「挑戦したい」という気持ちはなくならなかったです。どちらかという、「知らないものを知ることができる」というような、経験できる喜びのワクワク感の方が強かったです。

Q.就職活動で大変だったことは何ですか？ 内定までの詳しいことをきいてみたいです。

A. 私の場合は、就職への周りとの価値観の違いに戸惑ったくらいで、とくに「大変だった」ことはありません。私の内定先の内定までのプロセスは、
説明会→Webテスト→グループワーク→社員面接→社員面接(2次)人事面接→社長とのグループ面接
→役員面接→内定
でした。内定までのプロセスは就職内定した先輩に直接きくのが一番です！先輩のお話ができる機会をぜひ活用してください。また、ゼミの先輩にお話を聴くのもいいと思います。

Q.スピーチなどで緊張しないためにはどうしたらいいですか？

A. 緊張は誰でもするものです。だから緊張しないようにするんじゃなくて、「うわー緊張してるよ・・・」って緊張を受け入れた上で、そんな緊張してしまっている自分や状況を笑って楽しむように心掛けてます。就職活動中は常にそれを意識していました。